

わらび WARABI

市議会

だより

No. **225**
2024・3

編集

蕨市議会広報広聴委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

12月定例会の概要	P 2
市政を問う！一般質問	P 4
12月定例会における賛否結果・ 3月定例会の日程（予定）	P11
蕨市議会議員の紹介・編集後記	P12

ご意見をお寄せください



今回の表紙は、市民公園の桜の写真です。透き通るような青空と一面に咲くたくさんの桜が本当にきれいです。今年も開花が待ち遠しいですね。

ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。

新庁舎議場



12月 定例会

令 和5年12月定例会は、新庁舎が開庁して初めての議会となりました。

会期は、11月28日から12月18日までの21日間で開催され、初日には市長報告等が行われました。

一般質問では、13名の議員が市政の重要課題を問いました。(4～10ページ参照)

最終日には、陳情1件を不採択とし、追加議案3

件を含む市長提出議案16件を原案のとおり可決したほか、蕨市立病院事業会計補正予算に対する附帯決議として議員提出議案1件を原案のとおり可決しました。

さらに、蕨市立病院の建替え整備に関する調査を継続して行うことを目的に、「蕨市立病院建替え整備特別委員会」を設置して閉会となりました。

市議会では、本補正予算案を可決した後、市立病院の建替え整備における意見や要望を表明するために、附帯決議を議決しました。

また、議案第87号「令和5年度蕨市立病院事業会計補正予算(第1号)」では、建替え後の新病院における診療機能・病床規模等の基本的な考え方を整理する基本構想の策定と、全体計画や建築計画等を整理する基本計画の策定に伴う費用が計上されました。

市立病院の移転での建替えについては、新たに民有地を取得することは難しいことから、西公民館及び老人福祉センター松原会館と隣接地を一体的に活用して整備すること、西公民館と松原会館の移転先については、市民の方からご寄附をいただいた錦町5丁目に複合施設として整備する案が示されました。

現在の市立病院は建築から50年以上が経過し、老朽化が進んでいるばかりでなく耐震性に問題があることから、建替えが喫緊の課題であることは言をまたないが、事業の進め方については議会・市民への一層の情報提供が必要である。

本定例会において市立病院の建替え候補地が示された。市立病院の現状を考慮すれば事業を速やかに進めていく必要があるものの、

附帯決議の全文は次のとおりです。
※附帯決議：法的拘束力はないものの、可決された案件に付ける意見や要望のこと。

附帯決議の全文

蕨市立病院事業会計補正予算案として、市立病院整備基本構想及び基本計画策定支援業務を委託するために、予算額3960万円が計上されている。

市立病院は中核病院として、地域医療の拠点として、また市内唯一の救急病院として、市民から求められる期待は大きく、重要な役割を果たしていることは言うまでもない。

1 市立病院移転に係る審議会の設置及び予算措置を行うこと。
市立病院の建替えは喫緊の課題であるが、性急に事を運ぶことのないよう、議会、市民、有識者など関係者から広く意見を聞くこと

2 地域医療を守るため、候補地や市立病院の在り方と医療連携の在り方など、必要な内容について医師会との協議を行うこと

議員提出議案第8号
「令和5年度蕨市立病院事業会計補正予算(第1号)」に対する附帯決議」を全会一致で原案可決

議会、市民、地域医療関係者、有識者等の意見を広く聞くとともに、十分な議論を尽くす必要がある。今後、数十年の活用を鑑み、巨額の公金を投じる新たな病院の建設事業において性急に事を進めることは必ずしも賢明ではない。

議会としても、未来にわたって市民の健康を守り続けるとともに、パンデミックや震災等の天災時の市民の安全の砦として市民に誇れる素晴らしい病院を整備するために、本市においてはこの予算を執行するにあたり、次の項に取り組んでいくよう、強く求めるものである。



- 3 基本構想の策定にあたっては、策定に係る経緯を明らかにするとともに、常に情報発信に努め、審議会などの意見について十分な検討を果たすこと
- 4 市立病院の建替えの場所の決定にあたっては、地域住民、利用者団体、施設関係者の十分な理解が得られるよう、丁寧な説明を行うとともに対話を重ね、要望等に対しては真摯な対応を以つて必要な措置を講じること
- 5 どの場所に建て替える場合でも、市内各地からアプローチできる手段を検討すること
- 6 市立病院として地域の医療提供体制において果たすべき役割・機能を見直し、明確化、最適化すること
- 7 具体的根拠を有する実現可能な経営強化策、経営計画を策定すること
- 8 将来の市民の負担とならぬよう、また病院の健全経営を進めるにあたって足枷とならないよう、適切な事業規模を見極めること

「蕨市立病院整備検討審議会」の設置

市立病院の建替え整備に関する議会での審議状況を踏まえ、今定例会最終日に、市立病院の整備に関して必要な検討・審議を行う「蕨市立病院整備検討審議会」を設置

市立病院整備検討審議会」を設置するための条例案と同審議会の委員報酬を支給するための補正予算案が追加議案として提出され、原案のとおり可決されました。

「蕨市立病院建替え整備特別委員会」の設置

市議会では、「蕨市立病院建替え整備特別委員会」を設置しました。市立病院の建替え整備に関する調査を今後も継続して行います。

委員構成（◎委員長、○副委員長）

◎前川 やすえ ○鈴木 智
鈴木 慎乃助 榎本 和孝
栃本 よしかね 本田 てい子

12月定例会の 主な議案の内容

蕨市将来構想の策定

今年度をもって計画期間が終了する「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン」に続く、新たな将来ビジョンの核となる蕨市将来構想を定めます。

本構想は、社会経済情勢が大きく変化していくなかにあつて、市民と行政とが共有すべき未来の蕨市のまちづくりを総合的・計画的に進めるため、蕨市が目指すまちのビジョンや方向などを示すものであります。また、今後10年間で



多くの人に愛された
信濃わらび山荘

信濃わらび山荘の廃止

蕨市が目指すべき「将来のまちのビジョン」を「安心・にぎわい・未来、みんなで創る、みんなにあたたかい、みんなのまち蕨」とし、それに基づく7つの分野別の目指す姿、4つのまちづくりの重点方向を示したものとなります。

今後は、主な取り組みを示す基本計画を策定し、令和6年度から新たな将来ビジョンに基づき取り組みを実施していきます。

昭和62年8月に開設した信濃わらび山荘は、35年以上にわたり多くの市民の皆さんに利用されてきましたが、施設の老朽化や利用者の減少に伴い、施設を廃止することとなりました。信濃わらび山荘の廃止に伴い、ふれあい交流協定を結ぶ群馬県片品村・栃木県大田原市への宿泊費助成などの代替事業の検討を進めます。